

令和2年4月27日

青嵐寮生および保護者各位

校長 堀 憲之
寮務主事 山下 進

新型コロナウイルス感染防止対策のための一時通学ご協力の更なるお願い

拝啓 麗春の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は弊寮に格別の御高情を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、本件につきまして、4月15日付HPにおいて「一時通学ご協力のお願い」をさせていただいたところ、何名かの寮生、あるいは保護者の方から一時通学のお申し出をいただきました。心より御礼申し上げます。相部屋については、ビニールカーテンで仕切ったり、次亜塩素酸を噴霧したりといった対応を検討しておりましたが、その後、医療関係者(学校医、看護師)に相談したところ、相部屋はやはり感染リスクが高く、極力避けるべきとのことでした。このことを受けて、本寮はすべての学生を個室にしたいと、再度のご協力をお願いさせていただくことにしました。

現在、一時通学を申し出てくださった方は、男子5名、女子4名です。倉庫や談話室、学習室などを居室に改めて使用するにしても、すべてを個室にするためには、あと最低でも男子5名、女子2名に一時通学のご協力が必要になります。

そこで、自動車や自動二輪車で通学が可能である、距離50km以内にお住いの寮生に、一時通学のご協力をいただきたく存じます。

本寮は感染症対策のために生活規則を大幅に改めました。例えば、毎朝の検温も徹底して行いますが、もし発熱があった場合には、感染拡大を回避するため、遅くとも当日中に帰宅してもらうことになりました。その場合には、保護者の方にお迎えに来ていただくことになります。これらのことも考慮された上で、一時通学についてご再考くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご協力いただける場合には、5月7日(木)までに、下記連絡先にその旨と一時通学の方法をお伝えいただきたく存じます。

寮生のみならず、小山高専の学生、保護者の方々全ての命を守るための苦渋の決断になります。何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

連絡先：寮務事務室 電話番号 0285-20-2164 (平日17時まで)

E-mail ryoumu@oyama-ct.ac.jp

以上